



今年もよろしくお願いたします



新しい年、2025年が始まりました。年末年始はゆっくり休めたでしょうか?家族の一員として、日本の伝統行事の一部に参加できたなら、素晴らしいことだと思います。

さて、6年生も卒業まで残すところあと2か月余りとなりました。卒業までの貴重な一日一日を、元気に過ごしていければと思います。また、学習についても総まとめの時期となってきます。これまでの6年間の学びをじっくりと振り返ることができればと思っています。

子どもたちがお世話になった方々に、感謝の気持ちをもって立派に卒業できるように、指導支援に努めていきたいと思っています。保護者の皆様には、変わらぬご支援ご協力をお願いします。



1月の行事予定



学習予定



1月の生活目標

【マナーを守って楽しい給食にしよう】

- ・好き嫌いをしないで食べよう
- ・よくかんで食べよう
- ・準備や後片づけをきちんとしよう



- 1日(水)~3日(金) 年始休業
- 4日(土)~5日(日) 学校閉庁日
- 6日(月) 諸経費引落日
- 8日(水) 冬休み明け全校朝会
- 9日(木) 登校指導
- 10日(金) 共遊
- 13日(月) 成人の日
- 14日(火) スポーツタイム(~31日)
- 16日(木) プロジェクト活動
- 17日(金) 瑞穂野中学校訪問
15:50頃下校
- 20日(月) 身体計測
- 23日(木) クラブ
- 27日(月) A 清掃場所変更
- 28日(火) なかよしタイム
薬物乱用防止教室
- 30日(木) B 清掃場所変更
- 31日(金) よむよむタイム



国語	漢字を使おう 宇宙への思い など
社会	世界に歩みだした日本 長く続いた戦争と人々の暮らし など
算数	並べ方と組み合わせ など
理科	てこのはたらき 発電と電気の利用 など
音楽	私たちの国の音楽 など
図工	カット、ペタット、すてきな形 など
家庭科	持続可能な社会のために など
体育	走り高跳び 病気の予防など
道徳	タマゾン川 など
総合	12歳の旅立ち など
外国語	Unit 8 My Best Memory. など

【中学校訪問】

子どもたちの進学への期待を高め、不安解消を図るために、17日(金)に全員で瑞穂野中学校を訪問します。

- ① 当日はタクシーで往復移動する予定です。
- ② 以前お知らせした通り、15:50頃下校予定となっております。6年生のみの下校となりますので、お迎えをお願いします。
今後子どもたちの不安が解消できるよう、一人一人に寄り添いながら支援していきたいと思っています。

【スポーツタイム健康カードについて】

1月14日(火)~31日(金)までの期間で、体育の時間や業間に5分間走を実施します。つきましては、児童の健康状態の把握のため、保護者の皆様には検温と了承印のご協力をお願いします。詳細については、後日配付されるスポーツタイム健康カードをご確認ください。

★卒業に向けて体調管理を★

卒業まで登校する日は残り50日を切りました。学習のまとめや卒業制作等々、忙しいスケジュールで生活することになります。さらには2月から卒業式の練習が入ってきます。風邪など体調をくずすことが心配されますので、規則正しい生活やバランスの良い食事を心掛け、手洗い・マスクの着用などの日々の予防をいつも以上に意識するよう、お子さんへの声掛けをよろしくお願いいたします。

人権週間「わたしのいもうと」を読んで



「全ての人が幸せに生活するために」

心無い一言が相手を傷つける、言葉は凶器にもなる、だから、発する言葉には責任をもたなければならない、ということを感じてくれました。ネットのつながりを断つことができない今の社会では、『話す』言葉だけではなく、『記す』言葉にも気を付けなければなりません。自分が楽しいではなく、自分も相手も楽しい、そんな気持ちを今後も持ち続けてほしいと思います。ぜひご家庭でも「言葉」についてお話ししていただけたらと思います。以下、子どもの言葉です。

いじめをするということだけでその人の1つだけの命を奪ってしまうということを考えたらあらためていじめは恐ろしいと思いました。阿久津奏太さん

言葉の力はいい意味でも悪い意味でもすごいと思った。この本に出てくる妹のような状態の人にはどのように寄り添ってあげたら命が助かったのだろうか。荒井麻里さん

言葉のせいでひとりの人生が変わってしまう。常盤愛結花さん

いじめをする側は楽しいかもしれないけど、やられている側はそれ一つで人生を変えてしまう。妹が見つめていたのは一緒に過ごしたいと思ったんじゃないか。遠藤旬さん

やられた人は一生忘れられないけれど、やった人はすぐに忘れてしまうのがいじめの残酷さ。関根梨乃さん

いじめた人は、無責任なことを言って不登校にさせて自分のしたことの重さがわかってない。鈴木悠斗さん

この話を聞いて『「いじめ」は人の人生を簡単に壊してしまう、そしてたった一つの命を殺してしまうんだ』と思った。どれだけ怖かったかどれだけ普通に接してくれと思ったか。高橋美琴さん

言葉は刃物と同じだと思う。山田悠貴さん

心の傷は一生治らない、褒めても、慰めても。黒須唯花さん

ふれあい文化教室



～和敬清寂～
茶道を体験し、清浄な雰囲気を楽しむことを通して、心を和らげ人を敬う事を学びました。

感謝の会



日頃の感謝に加えて、「6年間の感謝を伝える」という目的で会を運営しました。私たちの思いは伝わったでしょうか・・・。